

課題番号 7

基本方針：Ⅳ		課題名：鳥獣害対策の推進	
対象：五條市 古田Ⅰ団地（捕獲サポート隊） 大淀町大岩集落		計画期間：R 6～R 8	
		事務所名：南部農林振興事務所	
普及指導事項		活動内容	活動成果（計画当初→R 6年度末）
① 捕獲サポート隊への被害防止対策指導		講習会 保守点検現地指導 箱わなの設置 カメラによる監視 市町村・組合との打ち合わせ	農作物被害面積 2.9ha → 2.6ha
② モデル地域に対する指導		講習会 展示圃設置 箱わなの設置 被害状況把握 カメラによる監視 市町村・集落との打ち合わせ	農作物被害面積 0.5ha → 0.4ha

総合評価（コメント）
A：3名 B：3名 ■ 獣害対策のネットや檻などの資材はとても高価なので、このあたりの経済的支援も検討いただくと、より参加者も増えるのではないかと思います。林業関係と協力し、害獣が人里に下りてこないような里山づくりも検討する余地があるかもしれません。 ■ 奈良県内各地で鳥獣害による被害が深刻な問題になっており、今後は県下全域へ成功事例の波及を図っていただきたい。 ■ 課題は非常に大きく重いものと思う。少しでも解決の糸口を見いだすよう次年度以降も取り組み推進をお願いしたい。 ■ 猿が増えることが農家としては不安でしかありません。引き続き頑張ってください。 ■ 目標は達成しておらず、今後も継続した普及活動が必要である。 ■ 獣害を防ぐための効果的な方法について引き続き色々なやり方で試し、ノウハウを蓄積していってほしい。

普及指導計画への反映状況等
■ 引き続き、放任果樹の除去、耕作放棄地の共同管理等の新たな手法も取り入れながら、継続して活動を推進する。 ■ モデル地域の活動内容を他地域に紹介する機会を設ける。 ■ 周辺集落の影響で被害が増加している古田Ⅰ団地については、周辺集落を含めた対策を推進する。 ■ トレイルカメラの追加設置や設置場所の変更を行うことで、被害面積増減の要因を検討する。 ■ なお、林業分野において、スギ・ヒノキ等の針葉樹を、広葉樹に植え替える混交林育成事業を実施しており、林地での餌場確保につながっていく可能性があると思われます。